



国内株式市場の動向と今後の見通し ならびに基準価額の変動に関するお知らせ

《国内株式市場の動向》

3月13日の国内株式市場は、前日の米国株式市場が大きく下落したことや、トランプ米大統領が東京オリンピックの延期に言及したことで投資家センチメントが一段と悪化し、日経平均株価が前日比1,128.58円安(▲6.08%)の17,431.05円、TOPIX(東証株価指数)が前日比66.18ポイント安(▲4.98%)の1,261.70ポイントとなりました。

米国株式市場は12日、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が続く中で、①前日にトランプ米大統領が、英国を除く欧州から米国への渡航を今後30日間停止すると発表したこと、②ECB(欧州中央銀行)政策理事会において、資産買入額の増額など追加緩和策を決定したものの市場が事前に予想していた利下げを見送り、市場に失望感が広がったことなどから、NYダウ平均株価は前日比▲2,352.60ドル安と史上最大の下げ幅となりました。

本日の国内株式市場は、こうした米国株式市場の下落を受けてリスク回避の動きが強まる中、①トランプ米大統領が、東京オリンピックの延期に言及し投資家センチメントが一段と悪化したこと、②香港やシンガポール、中国・上海などアジア株が軒並み下落したことなどから、ほぼ全面安の展開となりました。

《基準価額の変動状況》

国内株式市場の下落に伴い、以下のファンドが前日比で5%超の下落となっております。

ファンド名	基準価額	前日比	騰落率
朝日ライフ 日経平均ファンド	7,448	▲504円	▲6.34%
朝日ライフ クオッツ 日本株オープン	7,492	▲412円	▲5.21%
朝日ライフ リサーチ 日本株オープン	7,049	▲377円	▲5.08%
朝日ライフ DC日経平均ファンド	18,412	▲1,225円	▲6.24%

《今後の見通し》

米国や欧州で感染者数が増加するなど、中国以外の国・地域における新型コロナウイルスの感染拡大が収束するには依然として時間を要すると思われることから、世界景気と企業業績に対する先行き不透明感は払拭されず、当面内外株式市場はボラティルな動きが続くと見込んでいます。但し、①FRB(米連邦準備理事会)が3日に緊急利下げを実施するとともに今月17～18日に開催されるFOMC(米連邦公開市場委員会)で更なる利下げが期待されるなど、主要国の中央銀行が株価と投資家センチメントを支える姿勢を示していること、②主要国政府が景気下支えのための財政政策を導入する意向を示していること、③TOPIXのPBR(株価純資産倍率)が0.9倍を下回るなど、バリュエーション面で割安感が強いことなどから、今後は徐々に落ち着きを取り戻すと予想しています。

以上

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、「当社」といいます。)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。2003194

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元金が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧ください。

■投資信託に係る手数料等について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限 5.5%(税抜 5.0%)

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保額 上限 0.3%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

…… 信託報酬 上限 2.035%(税抜 1.85%)

■その他の費用 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率等につきましては、朝日ライフ アセットマネジメントが運用するすべての投資信託が徴収するそれぞれの費用のうち、最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 301 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、「当社」といいます。)が、情報提供を目的として作成したものであり、当該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リスクや流動性リスク等を伴う証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)ので、市場環境等によって基準価額は変動します。したがって投資元金が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。■ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの対象にはなりません。2003194